

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0

改訂日:
2021/09/09

前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

Safety Data Sheet (SDS) cover letter for product:

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

Catalog number:
Document ID: 800000008519
Country / Language: JP / JA

This product contains one or more components with related SDS, listed below. You can find the SDS for each component on the following pages.

Components with SDS:

- Water
- HotStarTaq DNA Polymerase
- Buffer TE
- JAK2 WT Reaction Mix
- JAK2 MT Reaction Mix
- JAK2 WT Control
- JAK2 Mutant Control
- JAK2 WT Quant Standard 1
- JAK2 WT Quant Standard 2
- JAK2 WT Quant Standard 3
- JAK2 WT Quant Standard 4
- JAK2 MT Quant Standard 1
- JAK2 MT Quant Standard 2
- JAK2 MT Quant Standard 3
- JAK2 MT Quant Standard 4

Kind regards,
Your QIAGEN Team

Email cpc@qiagen.com | Website www.qiagen.com/safety

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Water

供給者の会社名称、住所及び電話番号

緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 化学物質

化学名又は一般名 : water

CAS 番号 : 7732-18-5

成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

4. 応急措置

一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。

吸入した場合 : 非該当

新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。

皮膚に付着した場合 : 非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗
浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。

眼に入った場合 : 非該当

コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合 : 非該当

間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。

急性症状及び遅発性症状の最
も重要な徴候症状 : 情報無し。

医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。

特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性が
ある。

有害燃焼副産物 : 有害燃焼生成物は知られていない。

特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。

消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護
具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避ける
こと。封じ込め及び浄化の方法及び
機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置**作業環境における成分別暴露限界/許容濃度**

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具**手の保護具**

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 無臭
- 臭いのしきい(閾)値 : データなし
- 融点/ 範囲 : 0 ° C
- 沸点/沸騰範囲 : 100 ° C

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

(1,013 hPa)

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : 非該当

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : 非該当

引火点 : 引火しない。
引火しない。

分解温度 : データなし

pH : 6 - 8

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : 発火しない

粘度

粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度

水溶性 : 完全に混和性である
可溶

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : 23 hPa (20 ° C)

密度及び／又は相対密度

比重 : 1 (3.98 ° C)

密度 : 約 1.00 g/cm³

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : 非該当

酸化特性 : データなし

分子量 : 18.02 g/mol

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 化学的安定性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。
有害な分解生成物が火があるとき生成される。
- 避けるべき条件 : データなし
- 混触危険物質 : データなし
- 危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 急性毒性（経口） : 備考: データなし
- 急性毒性（吸入） : 備考: データなし
- 急性毒性（経皮） : 備考: データなし

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 備考 : データなし
- 備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 備考 : データなし
- 備考 : 眼を刺激することがある。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**生体蓄積性****製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 試薬、検査に使用した器具類および廃液を廃棄する場合は、廃棄物の処理および清掃に関する法律、水質汚濁防止法等ならびに施設の手順に従って、廃液してください。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
1.0

 改訂日:
2021/09/09

 前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報
詳細情報

整理番号 : 600000001092

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性 (物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連;
UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場
危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処
理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報は
いかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータ
はここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定さ
れていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : HotStarTaq DNA Polymerase

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054 東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com/ 発行人
緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
Tween 20	9005-64-5	>= 0.1 - < 1	
ethoxylated nonylphenol	9016-45-9	>= 0.25 - < 1	

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0

改訂日:
2021/09/09

前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

2-aminoethanol	141-43-5	>= 0.025 - < 0.1	2-301
----------------	----------	------------------	-------

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- 環境に対する注意事項 : 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
環境中に排出してはならない。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0

改訂日:
2021/09/09

前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

物質が排水施設に流れ込まないようにする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 不活性の吸収材（例えば、砂、シリカゲル、酸性結合剤、汎用結合剤、おがくず）で吸収させる。
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
2-aminoethanol	141-43-5	OEL-M	3 ppm 7.5 mg/m ³	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		TWA	3 ppm	ACGIH
		STEL	6 ppm	ACGIH

保護具

手の保護具

備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

眼の保護具 : 保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: データなし
臭い	: 特徴的
臭いのしきい(閾)値	: データなし
融点/ 範囲	: データなし
沸点/ 沸騰範囲	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界	
爆発範囲の上限 / 可燃上限値	: データなし
爆発範囲の下限 / 可燃下限値	: データなし
引火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: データなし
蒸発速度	: データなし
燃焼速度	: データなし
自然発火温度	: 不定
粘度	
粘度(粘性率)	: データなし
動粘度(動粘性率)	: データなし
溶解度	
水溶性	: データなし
溶媒に対する溶解性	: データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	: データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
1.0

 改訂日:
2021/09/09

 前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

蒸気圧	: データなし
密度及び／又は相対密度 比重	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
爆発特性	: データなし
酸化特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
化学的安定性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
危険有害反応可能性	: 推奨保管条件下では安定。 有害な分解生成物が火があるとき生成される。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報
急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

急性毒性（経口）	: 備考: データなし
急性毒性（吸入）	: 備考: データなし
急性毒性（経皮）	: 備考: データなし

成分:
Tween 20:

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット): 40, 554.0 mg/kg

ethoxylated nonylphenol:

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット): 16,000 mg/kg

急性毒性（経皮） : LD50 経皮 (ウサギ): 4,490 mg/kg

2-aminoethanol:

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット): 1,720 mg/kg

急性毒性（経皮） : LD50 経皮 (ウサギ): 1,015 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
1.0

 改訂日:
2021/09/09

 前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

詳細情報
製品:

備考 : データなし

12. 環境影響情報
生態毒性
製品:

魚毒性 : 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:
Tween 20:

 魚毒性 : LC50 (魚類): 350 mg/l
曝露時間: 24 h

ethoxylated nonylphenol:

 魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 1 mg/l
曝露時間: 96 h

 ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia (ミジンコ属)): 1,821 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 48 h

 藻類／水生生物に対する毒性 : EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 20 mg/l
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 成長抑制

2-aminoethanol:

 魚毒性 : LC50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 227 mg/l
曝露時間: 96 h

 ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 65 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 48 h

 藻類／水生生物に対する毒性 : EC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 15 mg/l
曝露時間: 72 h

 微生物に対する毒性 : EC50 (バクテリア): > 1,000 mg/l
曝露時間: 3 h

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

方法: OECD 試験ガイドライン 209

残留性・分解性**成分:****ethoxylated nonylphenol:**

生分解性 : 生分解: 97 %
曝露時間: 30 d
備考: この製品の生分解性テストの結果によれば、すぐに生分解すると考えられます。

2-aminoethanol:

生分解性 : 結果: 易分解性。
生分解: 90 - 100 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD 試験ガイドライン 301F

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

成分:**ethoxylated nonylphenol:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 3.7 (25 ° C)
(log 値)

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 廃棄物を下水へ排出してはならない。
地域および国の規制を遵守して、危険有害廃棄物として廃棄する。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
1.0

 改訂日:
2021/09/09

 前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

汚染容器及び包装 : 内容物／容器を承認された焼却設備に廃棄すること。

14. 輸送上の注意
国際規制
陸上輸送 (UNRTDG)

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

15. 適用法令
関連法規
消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法
優先評価化学物質

化学名	番号
(アンヒドロ (又はジアンヒドロ) グルシトールとドデカン酸のモノエステル) と α -ヒドロ- ω -ヒドロキシポリ (オキシエチレン) のモノ (又はポリ) エーテル	222
α - (ノニルフェニル) - ω -ヒドロキシポリ (オキシエチレン)	86
2-アミノエタノール	107
2-アミノエタノール	107

労働安全衛生法
製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質 (既存化学物質)

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）**

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0

改訂日:
2021/09/09

前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

16. その他の情報

詳細情報

整理番号 : 600000001243

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)
日本産業衛生学会 (許容濃度) : 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 -I. 化学物質の許容濃度度)

ACGIH / TWA : 8 時間、時間加重平均
ACGIH / STEL : 短時間暴露限界
日本産業衛生学会 (許容濃度) / OEL-M : 許容濃度

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50% 阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50% 致死濃度; LD50 - 50% 致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**1. 化学品及び会社情報**

化学品の名称 : Buffer TE

供給者の会社名称、住所及び電話番号会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com／発行人
緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637**推奨用途及び使用上の制限**

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約**化学品の GHS 分類**

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

4. 応急措置

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0

改訂日:
2021/09/09

前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗
浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最 : 情報無し。
も重要な徴候症状
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性が
ある。
- 有害燃焼副産物 : 有害燃焼生成物は知られていない。
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護 : 保護具を使用する。
具及び緊急時措置 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避ける
こと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。
機材

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0

改訂日:
2021/09/09

前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : データなし
- 臭い : 特徴的
- 臭いのしきい(閾)値 : データなし
- 融点/ 範囲 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

沸点／沸騰範囲 : データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : 8

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : 不定

粘度

粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度

水溶性 : データなし

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度
比重

: データなし

密度 : 1 g/cm³

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

	い。
化学的安定性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
危険有害反応可能性	: 推奨保管条件下では安定。 有害な分解生成物が火があるとき生成される。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

急性毒性（経口）	: 備考: データなし
急性毒性（吸入）	: 備考: データなし
急性毒性（経皮）	: 備考: データなし

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壌中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

未列入

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

他の有害影響

製品:

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 試薬、検査に使用した器具類および廃液を廃棄する場合は、廃棄物の処理および清掃に関する法律、水質汚濁防止法等ならびに施設の手順に従って、廃液してください。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送 (UNRTDG)

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日:-
初回作成日: 2021/09/09

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

水質汚濁防止法

指定物質 (法第2条4項、施行令第3条の3)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

詳細情報

整理番号 : 600000001296

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : JAK2 WT Reaction Mix

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com

/発行人

緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
PCR Buffer, 10 x	未特定	>= 10 - < 20	

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
窒素酸化物 (NOx)
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : データなし
- 臭い : 情報無し。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

臭いのしきい(閾)値 : データなし
: データなし
: データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度
粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度
水溶性 : データなし

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度
比重 : データなし

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 化学的安定性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。
有害な分解生成物が火があるとき生成される。
- 避けるべき条件 : データなし
- 混触危険物質 : データなし
- 危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 急性毒性（経口） : 備考: データなし
- 急性毒性（吸入） : 備考: データなし
- 急性毒性（経皮） : 備考: データなし

成分:**PCR Buffer, 10 x:**

- 急性毒性（経口） : 備考: データなし
- 急性毒性（吸入） : 備考: データなし
- 急性毒性（経皮） : 備考: データなし

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

成分:**PCR Buffer, 10 x:**

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

成分:

PCR Buffer, 10 x:

備考 : 眼を刺激することがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

成分:

PCR Buffer, 10 x:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
1.0

 改訂日:
2021/09/09

 前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

備考 : データなし

成分:

PCR Buffer, 10 x:

備考 : データなし

12. 環境影響情報
生態毒性
製品:

魚毒性 : 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:

PCR Buffer, 10 x:

魚毒性 : 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

データなし

生体蓄積性
製品:

生体蓄積性 : 備考: データなし

成分:

PCR Buffer, 10 x:

生体蓄積性 : 備考: データなし

 n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)

土壌中の移動性

データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**オゾン層への有害性**

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

成分:**PCR Buffer, 10 x:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 試薬、検査に使用した器具類および廃液を廃棄する場合は、廃棄物の処理および清掃に関する法律、水質汚濁防止法等ならびに施設の手順に従って、廃液してください。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

15. 適用法令**関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
1.0

 改訂日:
2021/09/09

 前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法
製造等が禁止される有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

化学名

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

化学名
鉛則における鉛業務に該当する場合に適用される。

四アルキル鉛中毒予防規則

化学名
鉛則における鉛業務に該当する場合に適用される。

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

水質汚濁防止法

指定物質（法第2条4項、施行令第3条の3）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

詳細情報

整理番号 : 600000002117

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : JAK2 MT Reaction Mix

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com/ 発行人
緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
PCR Buffer, 10 x	未特定	>= 10 - < 20	

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
窒素酸化物 (NOx)
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : データなし
- 臭い : 情報無し。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

臭いのしきい(閾)値 : データなし
: データなし
: データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度
粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度
水溶性 : データなし

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール/水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び/又は相対密度
比重 : データなし

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 化学的安定性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。
有害な分解生成物が火があるとき生成される。
- 避けるべき条件 : データなし
- 混触危険物質 : データなし
- 危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 急性毒性（経口） : 備考: データなし
- 急性毒性（吸入） : 備考: データなし
- 急性毒性（経皮） : 備考: データなし

成分:**PCR Buffer, 10 x:**

- 急性毒性（経口） : 備考: データなし
- 急性毒性（吸入） : 備考: データなし
- 急性毒性（経皮） : 備考: データなし

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

成分:**PCR Buffer, 10 x:**

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

成分:

PCR Buffer, 10 x:

備考 : 眼を刺激することがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

成分:

PCR Buffer, 10 x:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

備考 : データなし

成分:

PCR Buffer, 10 x:

備考 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性**製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:

PCR Buffer, 10 x:

魚毒性 : 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

成分:

PCR Buffer, 10 x:

生体蓄積性 : 備考: データなし

n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)**土壌中の移動性**

データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**オゾン層への有害性**

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

成分:**PCR Buffer, 10 x:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 試薬、検査に使用した器具類および廃液を廃棄する場合は、廃棄物の処理および清掃に関する法律、水質汚濁防止法等ならびに施設の手順に従って、廃液してください。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

15. 適用法令**関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**化審法**

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法**製造等が禁止される有害物**

非該当

健康障害防止指針公表物質

化学名

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

化学名
鉛則における鉛業務に該当する場合に適用される。

四アルキル鉛中毒予防規則

化学名
鉛則における鉛業務に該当する場合に適用される。

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

水質汚濁防止法

指定物質（法第2条4項、施行令第3条の3）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

詳細情報

整理番号 : 60000002118

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**1. 化学品及び会社情報**

化学品の名称 : JAK2 WT Control

供給者の会社名称、住所及び電話番号会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com/ 発行人
緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637**推奨用途及び使用上の制限**

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約**化学品の GHS 分類**

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

4. 応急措置

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗
浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最 : 情報無し。
も重要な徴候症状
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性が
ある。
- 有害燃焼副産物 : 有害燃焼生成物は知られていない。
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護 : 保護具を使用する。
具及び緊急時措置 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避ける
こと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。
機材

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : 強酸化剤
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置**作業環境における成分別暴露限界/許容濃度**

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具**手の保護具**

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 特徴的
- 臭いのしきい(閾)値 : データなし
- 融点/ 範囲 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

沸点／沸騰範囲 : データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : 8

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : 不定

粘度

粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度

水溶性 : データなし

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度
比重

: 1.06

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : 非該当

酸化特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはな

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
 1.0

 改訂日:
 2021/09/09

 前回改訂日: -
 初回作成日: 2021/09/09

	い。
化学的安定性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
危険有害反応可能性	: 推奨保管条件下では安定。 有害な分解生成物が火があるとき生成される。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
危険有害な分解生成物	: 炭素酸化物 窒素酸化物 (NOx) 塩化水素ガス

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

急性毒性（経口） : 備考: データなし

急性毒性（吸入） : 備考: データなし

急性毒性（経皮） : 備考: データなし

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性
皮膚感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類/水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**土壤中の移動性**

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 試薬、検査に使用した器具類および廃液を廃棄する場合は、廃棄物の処理および清掃に関する法律、水質汚濁防止法等ならびに施設の手順に従って、廃液してください。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

15. 適用法令**関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

詳細情報

整理番号 : 600000002120

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト(カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法(日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量(半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録(REACH)に関する規則(EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。



ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0

改訂日:
2021/09/09

前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**1. 化学品及び会社情報**

化学品の名称 : JAK2 Mutant Control

供給者の会社名称、住所及び電話番号会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com／発行人
緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637**推奨用途及び使用上の制限**

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約**化学品の GHS 分類**

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

4. 応急措置

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗
浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最 : 情報無し。
も重要な徴候症状
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性が
ある。
- 有害燃焼副産物 : 有害燃焼生成物は知られていない。
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護 : 保護具を使用する。
具及び緊急時措置 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避ける
こと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。
機材

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : 強酸化剤
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置**作業環境における成分別暴露限界/許容濃度**

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具**手の保護具**

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 特徴的
- 臭いのしきい(閾)値 : データなし
- 融点/ 範囲 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

沸点／沸騰範囲 : データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : 8

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : 不定

粘度

粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度

水溶性 : データなし

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度
比重 : 1.06

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : 非該当

酸化特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはな

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
 1.0

 改訂日:
 2021/09/09

 前回改訂日: -
 初回作成日: 2021/09/09

	い。
化学的安定性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
危険有害反応可能性	: 推奨保管条件下では安定。 有害な分解生成物が火があるとき生成される。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
危険有害な分解生成物	: 炭素酸化物 窒素酸化物 (NOx) 塩化水素ガス

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

急性毒性（経口） : 備考: データなし

急性毒性（吸入） : 備考: データなし

急性毒性（経皮） : 備考: データなし

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性
皮膚感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類/水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**土壤中の移動性**

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 試薬、検査に使用した器具類および廃液を廃棄する場合は、廃棄物の処理および清掃に関する法律、水質汚濁防止法等ならびに施設の手順に従って、廃液してください。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

15. 適用法令**関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

詳細情報

整理番号 : 600000002121

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。



ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0

改訂日:
2021/09/09

前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : JAK2 WT Quant Standard 1

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com/ 発行人
緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
ethylenediaminetetraacetic acid	60-00-4	< 0.1	2-1263, 2-1296

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 情報無し。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

臭いのしきい(閾)値 : データなし
: データなし
: データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度
粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度
水溶性 : 可溶

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度
比重 : データなし

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 化学的安定性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。
有害な分解生成物が火があるとき生成される。
- 避けるべき条件 : データなし
- 混触危険物質 : データなし
- 危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 急性毒性（経口） : 備考: データなし
- 急性毒性（吸入） : 備考: データなし
- 急性毒性（経皮） : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット, オスおよびメス): 4,500 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 41 mg/l

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 625 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験**残留性・分解性**

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
エチレンジアミン四酢酸	36

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
1.0

 改訂日:
2021/09/09

 前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

水質汚濁防止法

指定物質（法第2条4項、施行令第3条の3）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報
詳細情報

整理番号 : 60000002122

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : JAK2 WT Quant Standard 2

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com

/ 発行人

緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
ethylenediaminetetraacetic acid	60-00-4	< 0.1	2-1263, 2-1296

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 情報無し。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

臭いのしきい(閾)値 : データなし
: データなし
: データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度
粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度
水溶性 : 可溶

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度
比重 : データなし

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

10. 安定性及び反応性

反応性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
化学的安定性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
危険有害反応可能性	: 推奨保管条件下では安定。 有害な分解生成物が火があるとき生成される。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

急性毒性（経口）	: 備考: データなし
急性毒性（吸入）	: 備考: データなし
急性毒性（経皮）	: 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット, オスおよびメス): 4,500 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類/水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 41 mg/l

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 625 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験**残留性・分解性**

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壌中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
エチレンジアミン四酢酸	36

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
1.0

 改訂日:
2021/09/09

 前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

水質汚濁防止法

指定物質（法第2条4項、施行令第3条の3）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報
詳細情報

整理番号 : 600000002124

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : JAK2 WT Quant Standard 3

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com/ 発行人
緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
ethylenediaminetetraacetic acid	60-00-4	< 0.1	2-1263, 2-1296

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体

- 色 : 無色

- 臭い : 情報無し。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

臭いのしきい(閾)値 : データなし
: データなし
: データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度
粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度
水溶性 : 可溶

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール/水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び/又は相対密度
比重 : データなし

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 化学的安定性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。
有害な分解生成物が火があるとき生成される。
- 避けるべき条件 : データなし
- 混触危険物質 : データなし
- 危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 急性毒性（経口） : 備考: データなし
- 急性毒性（吸入） : 備考: データなし
- 急性毒性（経皮） : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット, オスおよびメス): 4,500 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 41 mg/l

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 625 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験**残留性・分解性**

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
エチレンジアミン四酢酸	36

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
1.0

 改訂日:
2021/09/09

 前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

水質汚濁防止法

指定物質（法第2条4項、施行令第3条の3）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報
詳細情報

整理番号 : 600000002125

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : JAK2 WT Quant Standard 4

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com/ 発行人
緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
ethylenediaminetetraacetic acid	60-00-4	< 0.1	2-1263, 2-1296

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗
浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最
も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性が
ある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護
具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避ける
こと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び
機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 情報無し。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

臭いのしきい(閾)値 : データなし
: データなし
: データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度
粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度
水溶性 : 可溶

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度
比重 : データなし

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 化学的安定性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。
有害な分解生成物が火があるとき生成される。
- 避けるべき条件 : データなし
- 混触危険物質 : データなし
- 危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 急性毒性（経口） : 備考: データなし
- 急性毒性（吸入） : 備考: データなし
- 急性毒性（経皮） : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット, オスおよびメス): 4,500 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 41 mg/l

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 625 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験**残留性・分解性**

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
エチレンジアミン四酢酸	36

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

水質汚濁防止法

指定物質（法第2条4項、施行令第3条の3）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報**詳細情報**

整理番号 : 60000002126

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : JAK2 MT Quant Standard 1

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com/ 発行人
緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
ethylenediaminetetraacetic acid	60-00-4	< 0.1	2-1263, 2-1296

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗
浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最
も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性が
ある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護
具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避ける
こと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び
機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 情報無し。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

臭いのしきい(閾)値 : データなし
: データなし
: データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度
粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度
水溶性 : 可溶

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度
比重 : データなし

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 化学的安定性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。
有害な分解生成物が火があるとき生成される。
- 避けるべき条件 : データなし
- 混触危険物質 : データなし
- 危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 急性毒性（経口） : 備考: データなし
- 急性毒性（吸入） : 備考: データなし
- 急性毒性（経皮） : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット, オスおよびメス): 4,500 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 41 mg/l

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 625 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験**残留性・分解性**

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
エチレンジアミン四酢酸	36

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

水質汚濁防止法

指定物質（法第2条4項、施行令第3条の3）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報**詳細情報**

整理番号 : 60000002127

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); EC_x - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; EL_x - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErC_x - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : JAK2 MT Quant Standard 2

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com/ 発行人
緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
ethylenediaminetetraacetic acid	60-00-4	< 0.1	2-1263, 2-1296

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 情報無し。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

臭いのしきい(閾)値 : データなし
: データなし
: データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度
粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度
水溶性 : 可溶

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール/水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び/又は相対密度
比重 : データなし

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
1.0

 改訂日:
2021/09/09

 前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

10. 安定性及び反応性

- | | | |
|------------|---|---------------------------------------|
| 反応性 | : | 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。 |
| 化学的安定性 | : | 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。 |
| 危険有害反応可能性 | : | 推奨保管条件下では安定。
有害な分解生成物が火があるとき生成される。 |
| 避けるべき条件 | : | データなし |
| 混触危険物質 | : | データなし |
| 危険有害な分解生成物 | : | 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。 |

11. 有害性情報
急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- | | | |
|----------|---|-----------|
| 急性毒性（経口） | : | 備考: データなし |
| 急性毒性（吸入） | : | 備考: データなし |
| 急性毒性（経皮） | : | 備考: データなし |

成分:
ethylenediaminetetraacetic acid:

- | | | |
|----------|---|-------------------------------------|
| 急性毒性（経口） | : | LD50 経口 (ラット, オスおよびメス): 4,500 mg/kg |
|----------|---|-------------------------------------|

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- | | | |
|----|---|------------------------|
| 備考 | : | 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。 |
|----|---|------------------------|

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- | | | |
|----|---|--------------|
| 備考 | : | 眼を刺激することがある。 |
|----|---|--------------|

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類/水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 41 mg/l

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 625 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験**残留性・分解性**

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

 版番号
1.0

 改訂日:
2021/09/09

 前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

15. 適用法令
関連法規
消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
エチレンジアミン四酢酸	36

労働安全衛生法
製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

水質汚濁防止法

指定物質（法第2条4項、施行令第3条の3）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報**詳細情報**

整理番号 : 600000002128

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : JAK2 MT Quant Standard 3

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com

/ 発行人

緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
ethylenediaminetetraacetic acid	60-00-4	< 0.1	2-1263, 2-1296

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 情報無し。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

臭いのしきい(閾)値 : データなし
: データなし
: データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度
粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度
水溶性 : 可溶

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度
比重 : データなし

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 化学的安定性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。
有害な分解生成物が火があるとき生成される。
- 避けるべき条件 : データなし
- 混触危険物質 : データなし
- 危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 急性毒性（経口） : 備考: データなし
- 急性毒性（吸入） : 備考: データなし
- 急性毒性（経皮） : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

- 急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット, オスおよびメス): 4,500 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 備考 : 眼を刺激することがある。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類/水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 41 mg/l

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 625 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験**残留性・分解性**

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0

改訂日:
2021/09/09

前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
エチレンジアミン四酢酸	36

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

水質汚濁防止法

指定物質（法第2条4項、施行令第3条の3）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報**詳細情報**

整理番号 : 600000002129

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリ; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録(REACH)に関する規則(EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : JAK2 MT Quant Standard 4

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 : QIAGEN GmbH
QIAGEN Str. 1
D-40724 Hilden

電話番号 : +49-(0)2103-29-0

担当部門 : 株式会社キアゲン
〒104-0054東京都中央区勝どき3-13-1 Forefront Tower II
Tel.: 03-6890-7300
<http://support.qiagen.com>電子メールアドレス 責任者 : cpc@qiagen.com
/ 発行人緊急連絡電話番号 : CHEMTREC: +1 703-527-3887
CHEMTREC: +(81)-345209637

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 実験室用薬品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
ethylenediaminetetraacetic acid	60-00-4	< 0.1	2-1263, 2-1296

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 飲食物から遠ざける。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。

保管

- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具

- 備考 : 適切な手袋を選ぶには、素材のみでなく、その他の品質に関する特徴を考慮する。製造者によっても違うので、その点にも注意する。製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業条件（機械的負荷、接触時間）に注意する。

- 眼の保護具 : 保護眼鏡

- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
薬品からの保護靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 情報無し。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

臭いのしきい(閾)値 : データなし
: データなし
: データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

蒸発速度 : データなし

燃焼速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度
粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度
水溶性 : 可溶

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度
比重 : データなし

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 化学的安定性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。
有害な分解生成物が火があるとき生成される。
- 避けるべき条件 : データなし
- 混触危険物質 : データなし
- 危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 急性毒性（経口） : 備考: データなし
- 急性毒性（吸入） : 備考: データなし
- 急性毒性（経皮） : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット, オスおよびメス): 4,500 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : 眼を刺激することがある。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: データなし

藻類/水生生物に対する毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:**ethylenediaminetetraacetic acid:**

魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 41 mg/l

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 625 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験**残留性・分解性**

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

未列入

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0

改訂日:
2021/09/09

前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
エチレンジアミン四酢酸	36

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

水質汚濁防止法

指定物質（法第2条4項、施行令第3条の3）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報**詳細情報**

整理番号 : 600000002130

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響

ipsogen JAK2 RGQ PCR KIT (24) JP

版番号
1.0改訂日:
2021/09/09前回改訂日: -
初回作成日: 2021/09/09

負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA